

新潟県、東京でU・Iターン呼びかけ 約50社とマッチング

2024/12/2 17:00 | 日本経済新聞 電子版



約50社の県内企業がブースを出展し、来場者に会社概要などを説明した（1日、東京都新宿区）

新潟県は1日、東京で「にいがた就職・転職フェア」を開催した。製造業やIT関連などの約50社がブースを設け事業概要を説明したほか、新潟発のアイドルグループ「Negicco（ねぎっこ）」もトークイベントに参加し、新潟へのU・Iターンを呼びかけた。

会場の新宿エルタワー（東京・新宿）には約110人が参加。新卒学生から50～60代まで幅広い年代が集まり、ブースで出展者と熱心に話し込んでいた。水産物を使った珍味や漬物などを製造する三幸（新潟県聖籠町）の採用担当者は「人材採用には困っており、県による支援はありがたい。ワークライフバランスの取れる環境を整備しているので、うまく伝えたい」と話していた。

参加した埼玉県に住む50代の男性は「旅行などで何度も足を運んだ新潟でキャリアチェンジを検討している。なじみのない企業も多いので話を聞いてよかった」としていた。



にいがた就職・転職フェアのトークショーに登壇したNegiccoの3人（1日、東京都新宿区）

トークイベントに参加したねぎっこは3人組で、全員が新潟を拠点に育児をしながら活動している。リーダーのNao☆さんは「新潟は食べものがおいしく、子育てがしやすい。いい企業も多くあるので知ってほしい」と参加者に呼びかけていた。

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。

Nikkei Inc. No reproduction without permission.